



医師会病院だより



理念

安心して暮らせる地域造りを目的とし、益田地域のニーズにあった保健・医療・福祉の提供を行います。

基本方針

1. 公正で安全な医療を提供し人材育成と研修の場を提供します。
2. 患者さま・ご家族さまの人権と意志を尊重した、納得と同意に基づいた医療を提供します。
3. かかりつけ医の支援病院としてきめこまかな病診連携を行います。
4. 在宅を目指した保健予防・リハビリテーション・緩和ケアの充実を図ります。
5. 公益社団法人として益田地域全体にわたる保健・医療・福祉のセーフティネットを構築し、公益の増進に寄与します。

第93号

ブラックジャックセミナー
開催
救急蘇生法講習会
療養病棟七夕会
健康食レシピ

ブラックジャックセミナー開催しました！！

■ ブラックジャックセミナーとは？

中学・高校生が、深刻な医師不足が懸念されている中、将来を担う多くの学生たちに、最新の治療の体験を通じて、「将来医師になりたい」、「医療に携わりたい」という興味を抱いて欲しいという思いからジョンソン&ジョンソン株式会社の協力のもとセミナーを企画いたしました。

当院では7月27日(土)に石見地区では初めて開催されました。今回は益田高校・浜田高校の1・2年生14人が参加して頂きました。実際に医療現場で使用される手術機器や材料を用いて手術体験などをしてもらったセミナーです。

■ 開会式

参加した生徒たちは会場で手術着に着替えをしました。普段着ることのない手術着を着て少し誇らしげな顔の姿に見えました。



開会式では当院の副院長の五十嵐先生より「今回のセミナーは島根県の石見地区では初めて開催されることを嬉しく思います。医師会病院を含む石見地区の地域医療の崩壊が進み特に外科医はどんどん減っている状況です。このセミナーを通して外科医に興味を持ってもらい将来は是非石見で外科医として働いてもらいたいです。」と挨拶をされました。

開会式の最後には、全員で記念撮影を行いました。



全員で記念撮影

■ 実技体験

6つの班に分かれて、それぞれ手術室体験ツアー、自動縫合器・吻合器ファイヤー体験、ハーモニックでの鶏肉切開と縫合体験、糸結び・結紮講習、ラップメンターによる内視鏡シュミレーション体験、エンドトレーナーによる内視鏡操作体験の実技体験を各20分でローテーションして行われました。

手術室体験ツアー

まず手術室に入る前に手洗い体験しました。普段とは違う手の拭き方にほとんどの生徒がとても苦労していました。その後、普段は決して入ることのできない手術室に入室し見学して回りました。



拭き方に大苦戦中



洗った手が汚れないように・・・

自動縫合器・吻合器ファイヤー体験

自動縫合器・吻合器を使って、胃や腸を縫い合わせたり、つないだりします。文房具のホッチキスに似ている器械です。繋ぎ合わせる時には大きな声で「ファイヤー！！」と気合を入れて器械を使用していました。女の子は少し恥ずかしそうでした。



ファイヤー！！！！



ハーモニックでの鶏肉切開と縫合体験

ここでは、ハーモニック(超音波メス)を使った体験を行いました。この超音波メスは1秒間に55,000回も振動します。その振動を利用して、組織の切り離しや止血を行います。今回は、鶏肉を使用して幹部の切り離しの練習をしました。患者役のジョン太も大活躍、その後は人工皮膚を使い縫合の体験を行い細かい作業に最初は悪戦苦闘でしたが、徐々に慣れてきたのかスイスイと針を通していました。



なかなか上手くいかないなあ・・・

糸結び・結紮講習

手術の基本の1つが糸結び(結紮)です。糸結びといっても甘く見てはいけません。糸を切らずに結び、なおかつ、適切な力で締める必要があります。丈夫な糸でも、急に引っ張ったり結びが乱暴だと切れてしまいます。マスターするには十分な訓練が必要です。生徒たちは見本の先生の真似をしながら行っていました。



ラップメンターによる内視鏡シュミレーション体験

ラップメンターとは、腹腔鏡下手術手技の実践的トレーニングを行う訓練用シュミレーターのことです。このシュミレーターは医学生や研修医だけでなく医師も使用しています。人体の解剖やその反応をリアルにビジュアル化し画面に表示されます。1台1千万円以上の金額にとっても驚いていましたが、



実技ではゲーム感覚で体験でき、生徒には大人気のブースとなりました。



エンドトレーナーによる内視鏡操作体験

ここでは内視鏡外科手術トレーニング用エンドトレーナーでの画面を見ながらの鉗子操作体験で、鉗子による輪ゴム・ビーズの把持、移動、結紮等



エンドトレーナー

を行いました。画面を通してということもあって輪ゴムやビーズを掴むことすら難しく、ほとんどの生徒は移動までで実技が終わっていましたが中には最難関の結紮までしてしまう生徒もいて先生もとても驚いていました。



修了書授与式

約3時間にわたり行われたブラックジャックセミナーですが修了式をむかえました。五十嵐副院長から一人一人に修了証が手渡されました。修了書には最初に写した集合写真と参加の証であるブラックジャックカードが送られました。「どの体験も面白くてまた参加してみたい」という声も聞けてとても有意義なセミナーだったと思います。ちなみに・・・生徒たちの一番人気の体験は圧倒的にラップメンターのシュミレーターでした。

このセミナーをきっかけに少しでも医療に興味を持ってもらい将来は医師として是非この石見地方に戻ってきてほしいと思います。



修了書を受け取る生徒



ブラックジャックセミナー修了書

救急蘇生法講習会

7月9日(火)に鎌手小学校の教職員を対象にして、救急蘇生法講習会が行われました。当院では、救急蘇生法の普及・教育を目的として、毎年学校等に講師を派遣し講習を行っています。今回も五十嵐副院長が人形を使用して心臓マッサージの仕方やAEDの使用方法について講義受けました。教職員からは「1年に1回この講習を受け、忘れかけていた救急蘇生法を思い出すことができるとても助かっています」というお言葉を頂きました。これからも救急時に適切な行動ができるようになるため、救急蘇生法の普及と教育を行っていかうと思います。



療養病棟七夕会

7月10日(水)療養病棟で七夕会が開催されました。七夕では笹に願い事の短冊をつけるのは一般的ですが療養病棟1階では天の川に短冊を吊して行いました。この日は当院のさくらんぼ保育所の園児たちが元気よく歌を歌ったり踊りを披露しました。さらに明誠高校の実習生によるレクリエーションも行われ元気いっぱいの姿に利用者様はとても喜んでおられました。



天の川に短冊を



カリフラワーのジャーマンポテト風 健康食レシピ

“ジャーマンポテト”はその名の通り、じゃがいもを主とした料理で、バター、ベーコン、玉ねぎなどと一緒に炒め、塩こしょうで味付けしたものです。

じゃがいも、バター、ベーコンと多少エネルギーや脂肪が気になる点も・・・。

そこで、今回はじゃがいもをカリフラワーで代用してみました。

カリフラワーはビタミンCが豊富で、しかも他の野菜のビタミンCと違い、加熱しても失われにくいのが特徴です。特に茎の部分に多く含まれるので、捨てずに一緒に食べることをおすすめします。また、バターは使用せず、ベーコンの脂を利用して炒めています。ヘルシーなジャーマンポテト風をお楽しみ下さい。

4人分

一人分



カリフラワー(茎があれば茎も一緒に)	200g
玉ねぎ	40g
ベーコン	20g
コーン	20g
粒マスタード	大さじ1/2
にんにく	小さじ1
塩	小さじ1/5
こしょう	少々

エネルギー	41kcal
たんぱく質	2.2g
脂肪	2.1g
塩分	0.3g
ビタミンC	28mg

(作り方)

カリフラワーは食べやすい大きさに切り、少し固めに茹でておく。(柔らかくしすぎると炒めるときに崩れやすいので注意)

玉ねぎは薄切り、ベーコンは1cm幅、にんにくはみじん切りにする。

フライパンにベーコン、にんにく、玉ねぎを入れて炒める。

玉ねぎがしんなりしたら、コーンを入れさらに炒める。

最後に粒マスタード、塩、こしょうで味を調える。

医師会病院ホームページ
栄養管理室連載記事7月号より

益田地域医療センター医師会病院 外来診療担当医一覧表

平成25年8月1日より

診療科	診察	月	火	水	木	金	備考
内科 消化器内科	午前	狩野 稔久	古田 晃一郎 (消化器内科併診)	小川 哲生	狩野 稔久	小川 哲生	内科一般 消化器内科(火曜日)
						古田 晃一郎 (再診のみ)	
循環器内科	午前				渡邊 伸英 (9:00~15:00)		循環器内科
外科	午前	服部 晋司	服部 晋司 (第1・3・5週)	榎野 好成	五十嵐 雅彦 (再診のみ)	五十嵐 雅彦	消化器外科・呼吸器外科 小児外科・肛門科 一般外科
			五十嵐 雅彦 (第2・4週)		山野井 彰 (胆・肝・膵外科) (13:00~)		
						田島 義証 (島大消化器総合外科教授)	第3金曜日(電話による完全予約制) セカンドオピニオン含む
肛門外科(外科併診)	午前				服部 晋司		
整形外科	午前	吉田 紘二	休診 (手術日のため)	大中 博司	大中 博司	吉田 紘二	整形外科一般
	午後	大中 博司 (13:00~再診のみ)					
麻酔科	午前					島大麻酔科	交互診療 (島根大学麻酔科教授月1回不定期 診療)
リハビリテーション科	午前	新垣 美佐	柿木 伸之	新垣 美佐	中島 暁美 (9:30~12:00)	柿木 伸之	リハビリテーション科全般
リウマチ科 (電話予約制)		角田 佳子 (9:00~15:00)	近藤 正宏 (9:00~15:00)				膠原病専門外来 近藤(火)・角田(月)の週1回交互診 療 電話による完全予約制
呼吸器外科	午前		岸本 晃司 (9:00~12:00)				第2・4火曜日 呼吸器疾患全般 二次健診後のフォロー
循環器外科	午前			末廣 章一			第1水曜日 (心臓・血管外科)
婦人科		木島 聡 (午後)	休診	木島 聡 (午前、午後)	木島 聡 (午前)	木島 聡 (午前)	電話による予約制 水曜午後は検診のみ 午前:8:30~11:00午後13:30~16:30
特殊 外来	脳神経領域	午前		山崎 達輔			
	放射線治療	午前				猪俣 泰典(教授) 玉置 幸久	第4金曜日 猪俣・玉置の交互診療
	乳腺外来	午後	榎野 好成 (13:00~)				電話による予約制(13:00~)
	緩和ケア外来	午前			五十嵐 雅彦 服部 晋司		

初診受付 午前8時30分~11時00分 再診受付 午前8時30分~11時30分

但し、急患の場合はこの限りではありません。

セカンドオピニオン外来(完全予約制)のご案内

当院では完全予約制でセカンドオピニオン外来を実施しております。セカンドオピニオン外来では、現在いずれかの主治医におかかりの患者様を対象に現在の診断・治療に関して島根大学の専門家が意見を提供いたします。その意見や判断を患者様のご自身の治療法を選ぶ際の参考にして頂くことが目的です。

相談日

月1回第3金曜日(完全予約制)

必要書類、料金等詳細についてはお問い合わせ下さい。窓口：外来師長

発行：益田地域医療センター 広報委員会

〒699-3676 島根県益田市遠田町1917-2 TEL:0856-22-3611(代表) FAX:0856-22-0407

E-mail: info@masumi.shimane.med.or.jp 医師会病院URL: http://hp.masuda-med.or.jp/